

「SNW対話イン北九州高専2018」 事後アンケート結果 (平成30年12月25日開催)

纏め：梶村 順二

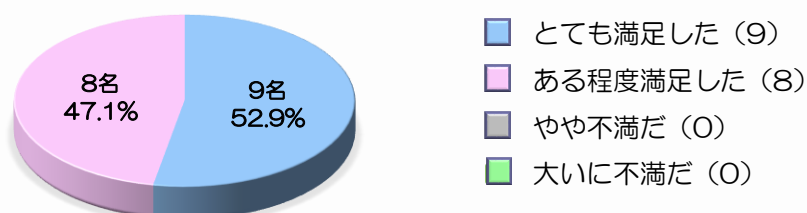
*参加者（アンケート回収数17）

(内訳) ・専攻科1年・・・8名
・学年未記入・・・9名

		専攻科		計
		1年	未記入	
就職	電 力	1	0	1
	原子力関連メーカー	0	1	1
	メ ー カ ー	2	2	4
	研 究 機 関	0	0	0
	教 育 機 関	0	0	0
	そ の 他	1	4	5
	未 記 入	3	1	4
進 学	原子力系分野	0	0	0
	その他分野	1	3	4
計		8	11	19

※ 就職希望先の重複回答者がいるため、参加者数は全体数(17)と一致しない。

(1) 講演の内容は満足のいくものでしたか？その理由は？



[とても満足した]

- ・対話を行う前に原子力に関する基本的な知識の確認ができた。
- ・過去の歴史から順序立てた分かりやすい説明だった。
- ・基礎的部分から教えて頂き分かりやすかった。
- ・情報の量が多く、詳細に知ることができた。
- ・世界情勢について知見が得られた。
- ・短時間に多くの事を学ぶことができた。
- ・原発について反動的なものばかりニュースで目にしていたが、しっかりとした知識を得ることができたため。

[ある程度満足した]

- 更に詳しいデータがあり納得できた。
- 非常に多くの事を分かりやすく教えて頂けたから。
- 分かりやすかった。基礎から学べた。
- 原子力というものを深く知れたから。
- 原子力の課題について知れた。
- 更に知識が深められたから。

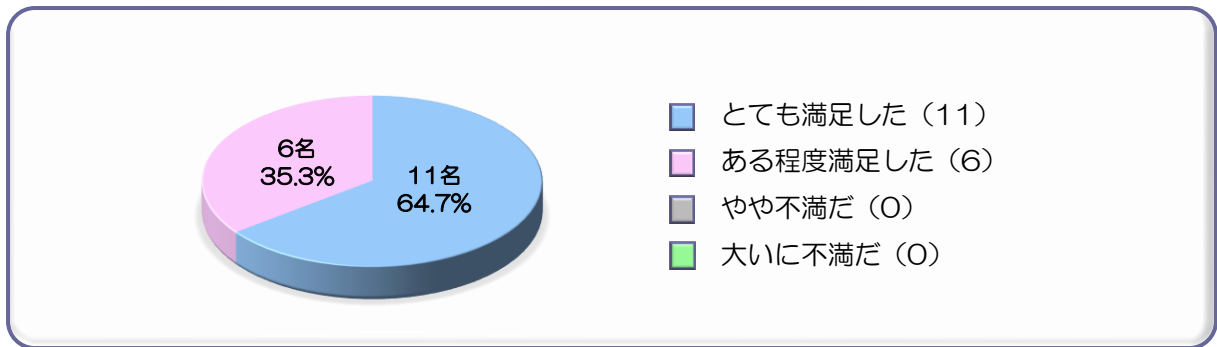
[やや不満だ]

- 特になし。

[大いに不満だ]

- 特になし。

(2) 対話の内容は満足いくものでしたか？その理由は？



[とても満足した]

- ・実際に現場を知る人から現実的な意見や知識を聞くことができた。
- ・質問に対して非常に詳細に教えて頂けたから。
- ・知らないことや分からないことが聞けたから。
- ・気になることが気軽に聞いて良かった。
- ・日本だけでなく海外の原発の様子を教えて頂いたから。
- ・現場のリアルな話を聞いた。
- ・原発業務従事者の放射性物質に対する見方が少しわかった。
- ・原発のことは勿論、社会や職についても学べたため。

[ある程度満足した]

- ・新しい知識が増えた。
- ・ディスカッションは有意義で白熱したが、やはり時間が足りなかった。しかし、プラス α な情報も多く得られた。
- ・分かりやすかった。質問も気兼ねなくできた。
- ・少人数の対話は集中もしやすく、濃い時間を過ごせた。
- ・どのようにしていけば良いか分かった。

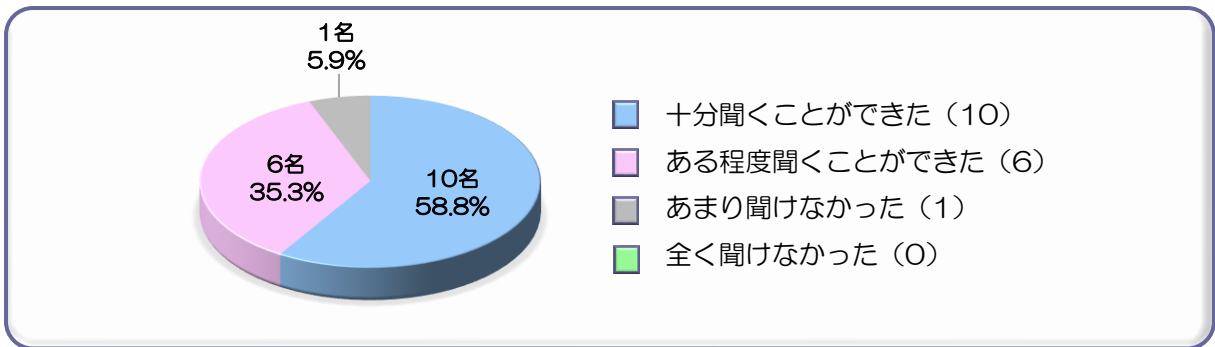
[やや不満だ]

- ・特になし。

[大いに不満だ]

- ・特になし。

(3) 事前に聞きたいと思っていたことは聞けましたか？



[十分に聞くことができた]

- 自分が疑問に思っていたことの多くを質問できた。
- 例えを含めてかなり深い部分まで解説してくれたから。
- 知りたいと思っていたこと以上の情報を提供して頂いた。
- 事前に回答を送ってもらっていたので、更に掘り下げて話し合うことができた。
- 今後の日本についての考えを聞いた。

[ある程度聞くことができた]

- エネルギーをできるだけ多く得るための工夫などを聞いた。
- 企業側、先生側からの意見が聞いた。
- 少し時間が足りなかったが、大体は聞くことができた。

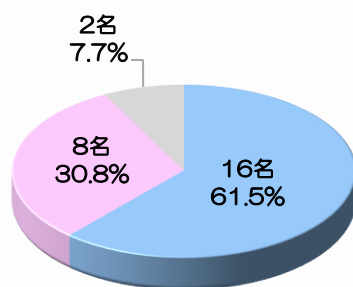
[あまり聞けなかった]

- 特になし。

[全く聞けなかった]

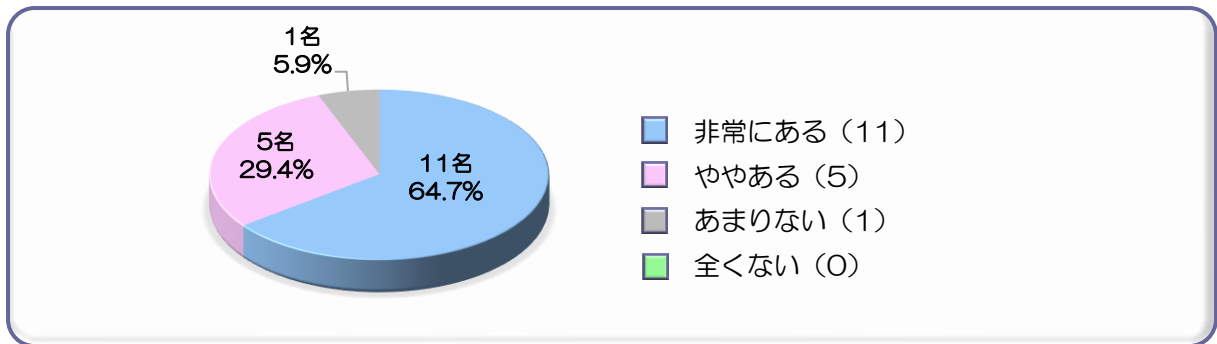
- 特になし。

(4) 今回の対話で得られたことは何ですか？（複数回答も可）



- 新しい知見が得られた（16）
- マスコミ情報と今回の対話会情報に違いがあった（8）
- 自分の将来の進路の参考になった（2）
- 教育指導の参考になった（0）
- 特に新しい知見は得られなかった（0）
- その他（0）

(5)「学生とシニアの対話」の必要性についてどのように感じますか？その理由は？



[非常にある]

- 自分にはない知識や視点を学ぶことができた。
- 教員と違い少数での対話ができるため、自分が満足いくまで話を聞くことができるから。
- 知らない人が多く、これから日本を作っていく若者がこの事実を知り、積極的に参加する必要がある。
- 世代によって知っていることに違いがある。
- 若い人が先達の意見を参考にするのは重要だと思ったから。
- 原発業務従事者だった方の生の話が聞けて良かった。
- 若者に足りない経験を補える。
- 自分達が思っていることを話すことで、自分の中でも整理ができるし違った意見や詳しい知見が得られたから。
- シニアの方と対談することで総合的で多角的な意見を聞けるから。
- だだの座学では得られないと思うから。

[ややある]

- 世代を超えて対話することは有用だと考える。
- 有意義なものではあるが、終日時間を割くならば、もう少し内容を増やすなどすれば良いと感じた。
- 成果はあった。もっと活動していくならば、中高生なども参加させるといいと思う。
- ジェネレーションギャップがいい具合に面白いと思う。

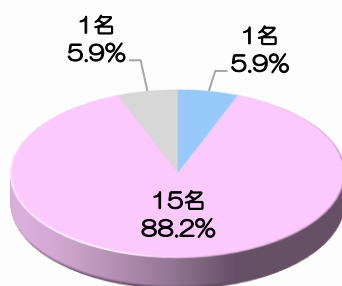
[あまりない]

- 学生（特に理系）は原子力についてある程度理解があるので、理解がない人にこそするべき。

[全くない]

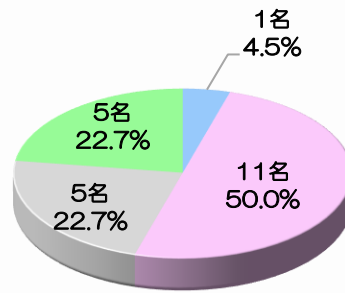
- 特になし。

(6) 今後、機会があれば再度シニアとの対話に参加したいと思いますか？



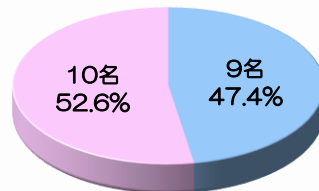
- まだまだ話したりないので参加したい (1)
- もっと知識を増やしてから参加したい (15)
- 十分話ができたらもういい (1)
- 二度も必要ないと思うからもういい (0)
- その他 (0)

(7) 放射線、放射能に対してどのようなイメージを持っていますか？（複数回答も可）



- 放射線、放射能はやはり怖い（1）
- 一定のレベルまでは恐れる必要はないと以前から知っていた（11）
- 一定のレベルまでは恐れる必要がないことを講演、対話から理解できた（5）
- 放射線、放射能は生活に有用であることを以前から知っていた（5）

(8) 日本のエネルギー政策では、原子力発電を基幹電力（2030年に発電電力量の20～22%）とし、省エネ・再エネ利用の拡大や火力の高効率化により、可能な限り削減していくとされています。対話も含めてあなたの認識は次のどれですか？その理由は？（複数回答も可）



- 原子力発電の必要性を強く認識した。削減又は撤退すべきでない（9）
- 原子力発電の必要性は分かっていたので、対話の前後で認識は変わらなかった（10）
- 原子力発電の必要性は分かるが、やはり危ないから早期に削減又は撤退すべきだ（0）
- 原子力発電を止め、再生可能エネルギーを最大限使えばよい（0）
- その他（0）

[原子力発電の必要性を強く認識した。削減又は撤退すべきでない]

- 再生可能エネルギーを多く利用すべきという意見が世論では多いが、まだまだ技術力が乏しく、原子力は現在の社会に不可欠だと思った。
- 資源のない日本が、今後生き残っていくためには産業が必要で、その産業には電力が必要であり、省コストで発電する必要がある。
- そこまで危険ではなさそうだから。
- エネルギーバランスが一番大切だから。
- かけたお金以上の見返りが返ってくるから。
- 原子力を無くすことは現実的でないことを学んだから。
- エネルギーミックスの必要性を感じたため。

[原子力発電の必要性は分かっていたので、対話の前後で認識は変わらなかった]

- 他の発電技術がどれほど進歩するかによるが、原子力発電は現段階ではファーストチョイスだと思う。
- 原子力のコストや性能、安全性は最近の授業を通じてかなりの部分を理解していたつもりだから。
- 原発が必要だという気持ちは変わらない。
- 今までの授業や発電所見学でエネルギーミックスの必要性を学んだから。

[原子力発電の必要性は分かるが、やはり危ないから早期に削減又は撤退すべきだ]

- 特になし

[原子力発電を止め、再生可能エネルギーを最大限使えばよい]

- 特になし

[その他]

- 特になし

(9) 本企画を通して全体の感想・意見などがあれば自由に書いてください。

- 未来のエネルギー問題に対して具体的な対策を立てる。
- 事前に少し知識を入れていたおかげで、充実した対話会にすることができた。
- 先生の専門的な話を聞けることができて良かった。最初は、質問内容についてズレがあったため、もたついたところもあったが、最後になるにつれて議論が熱を帯びたと思う。まだまだ聞きたいことがあったが時間がなく残念であった。
- 一般には聞けないような話が聞けて、非常に有意義であった。知らない、又は、興味を持っていない人が多い印象なので回りに伝えていきたい。
- とても良い経験ができました。
- 非常に良いムードでできたので話がしやすかった。
- 今後の原子力の課題、解決に向けて知ることができた。
- いくつか聞けなかったことがあったので、あと30分程自由に質問できる時間がほしかったなと思いました。貴重な体験を有難うございました。